

Q11-「岩のり」と「青のり」は違うものですか？

A- 「あおのり」(青のり)は、ボウアオノリ、スジアオノリ、ウスバアオノリ、ヒラアオノリなど、緑藻アオサ科のうち、少なくとも基部が管状となる種類(多くはアオサ属)の総称です。これに対して、「岩のり」は、紅藻アマノリ類の海藻のうち天然の岩やコンクリートブロックに着生しているものを指します。「岩のり」の主な種類は、オニアマノリ、スサビノリ、ウップルイノリなどで、コンクリートの塗布やブロックの設置による「のりはた(のり畑)」の造成も各地で盛んに行われています。このような天然のアマノリを「養殖ノリ」に対して「岩ノリ(岩のり、岩海苔)」と呼んでいます。網を交換できる「養殖ノリ」と異なり、「岩ノリ」は岩の面をきれいに保っておく必要があり、海苔の胞子の着生に先立ち磯掃除が行われます。「養殖ノリ」は機械により収穫されますが、「岩ノリ」は手摘みされます。